

大阪府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会登録審査細則

(総則)

第1条 この細則は、公益財団法人大阪府スポーツ協会大阪府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会登録規程第4条に基づき、公益財団法人大阪府スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（以下「府協議会」という。）が実施する登録審査に関することについて定める。

(登録審査委員会)

第2条 府協議会は、登録審査を実施するため、「総合型地域スポーツクラブ登録審査委員会（以下「登録審査委員会」という。）」を設置する。

(登録審査委員会の構成)

第3条 登録審査委員会は、委員長及び若干名の委員をもって構成する。

2 委員長及び委員は、次に示す者の中からそれぞれ1名以上を公益財団法人大阪府スポーツ協会（以下「本会」という。）の会長が委嘱する。

- (1) 本会役員又は担当者
- (2) 大阪府行政担当者
- (3) 府協議会役員
- (4) 有識者（大学教員、弁護士、中小企業診断士、スポーツ推進委員など）

(オブザーバー)

第4条 委員長は、オブザーバーを定めることができる。

2 オブザーバーは、登録審査委員会に出席し、委員長及び委員から求められた場合には、意見を述べることができる。

3 オブザーバーは、登録審査委員会の議決権を有しない。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員を生じた場合は、欠員を補充する。ただし、補充委員の任期は、前任者の残任期間とし、増員による役員の任期はほかの役員の残任期間とする。

3 委員は任期が満了しても、後任者が就任するまでなおその職務を行う。

(登録審査委員会の招集及び決議)

第6条 登録審査委員会は、委員長がこれを招集し、その議長となる。

2 登録審査委員会の議事は、出席した委員の合意により決議する。

(登録審査方法)

第7条 登録審査委員会は、登録審査として書類審査及び実地審査を行う。ただし、登録審査委員会の判断で、実地審査を省略することができる。

2 書類審査は、総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という。）から提出を受けた以下の申請書類①から⑨を基に行う。ただし、申請書類⑩として、府協議会が別に定める書類の提出を総合型クラブに求めることができる。なお、申請書類⑩の提出を求めた場合、当該書類も含め書類審査を行うことができる。

申請書類① 登録基準確認用紙

申請書類② 基礎情報書類（総合型クラブ概要等）

申請書類③ 規約・会則・定款等

申請書類④ 役員名簿

申請書類⑤ 総合型クラブ内で承認を得た当該年度事業計画・予算

申請書類⑥ 総合型クラブ内で承認を得た前年度事業報告・決算

※申請年度に創設した総合型クラブは提出不要

申請書類⑦ 総合型クラブの評価指標を用いた自クラブの自己点検・評価の結果

申請書類⑧ 上記⑤及び⑥を議決した際の議事録

※申請年度に創設した総合型クラブは⑥を議決した際の議事録は提出不要

申請書類⑨ スポーツガバナンスウェブサイトを用いた自己説明・公表確認書

- 3 実地審査は、原則として総合型クラブの代表者及び、その他1名以上の当該総合型クラブの実務を管理する者（クラブマネージャー等）が立会いの下、前項により当該総合型クラブから提出を受けた書類内容を客観的に確認するために委員を含む2名以上が実施する。

（登録審査結果の報告）

第8条 登録審査委員会は、前条による登録審査結果を審査実施当該年度の1月末日までに別に定める様式により府協議会へ提出するものとする。

（改定）

第9条 この細則は、府協議会常任委員会の議決により変更することができる。

附 則

- 1 この細則は、令和4年4月1日から施行する。ただし、第7条第2項については、令和5年3月末日までの間は、審査方法を形式審査とする。
- 2 この細則は、令和5年7月12日から施行する。
- 3 附則第1項中「令和5年3月末日」とあるのを「令和5年10月末日」に変更する。なお、令和6年度の登録審査（令和6年4月1日登録認定分）以降の登録審査においては、その審査方法を第7条第2項のとおり審査（通常審査）とする。